

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

① 圃場 ハウス ② 試験内容


③ 開始日 ④ 終了予定

① 第4 A

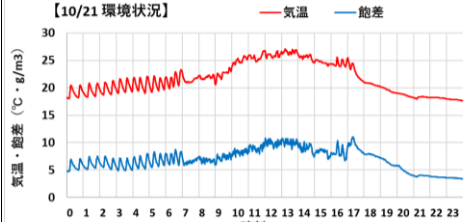
② ココバッグ栽培展示 バッグ比較試験 ③ 2024/9/9 ④ 2025/7月末

品目	圃場写真①	圃場写真②
栽培中 栽培準備中 今月最終		
直近の環境データ・管理方法(晴天日) ※特に表記のないものは 設定と実測の温度を示しています		今月の状況 と 今後の管理

大玉トマト



【10/21 環境状況】
— 気温 — 飽差



ココバッグ栽培の展示ハウスになります。通常タイプのココバッグと、ココバッグ「ミニ」の比較試験を行います。品種は桃太郎ホープ(台木:アシスト) 9/9定植。現在4~5段開花中。9月定植ということもあり、1段目から着果は良好。例年では今後 裂果がたくさん出る所以对策を行います。具体的には、夜間は窓を閉め気味にして保温に努めます。また早朝の加温を行い朝の気温の急上昇を防ぐのが有効と考えています。


① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験

③ 2024/7/29 ④ 2025/6月

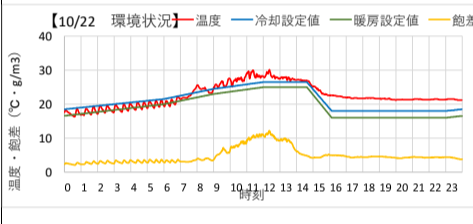
① 第4 C

② 大玉トマト品種比較試験 ③ 2024/7/29 ④ 2025/6月

ミニトマト




【10/22 環境状況】
— 温度 — 冷却設定値 — 暖房設定値 — 飽差

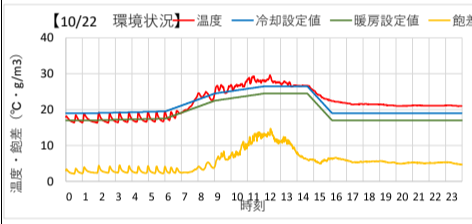


10~12段開花、5~6段収穫中。
10月に入り気温が下がった事により、草勢が戻ってきました。マルハナバチによる交配により、着果や果形も安定してきています。
急激な温度低下に備えて暖房機を設定していましたが、徐々に冬に向けた管理にしていきます。

大玉トマト



【10/22 環境状況】
— 温度 — 冷却設定値 — 暖房設定値 — 飽差




7~9段目が開花しています。
10月中旬よりハチを導入しました
樹に走り着果しない樹姿になっているのでホルモン処理を行い樹勢を整えます

① 第4 D ② バラエティートマト品種比較試験 ③ 2024/7/25 ④ 2025/4月

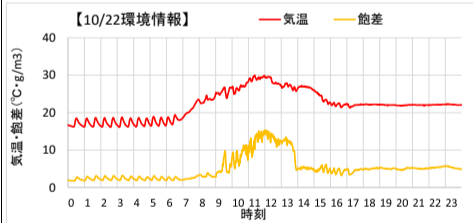
① 第4 E

② イチゴ栽培試験 ③ 2024/7/23 ④ 2025/6月

バラエティートマト




【10/22環境情報】
— 気温 — 飽差

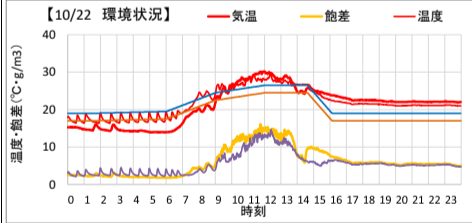


7~9段開花、1~3段を収穫中です。
全ての品種において収穫が始まっています。
22品種を栽培中です！

イチゴ



【10/22 環境状況】
— 気温 — 飽差 — 温度




10/24 章姫、紅しやとるが開花してきました。
本葉5~6枚、株200cc給液、給液EC0.5 マルチ展張、ミツバチ導入など交配に向けた準備をしていきます。

① 第4 J ② ココバッグ養液栽培試験品種比較試験 ③ 2024/10/2 ④ 2025/4月末

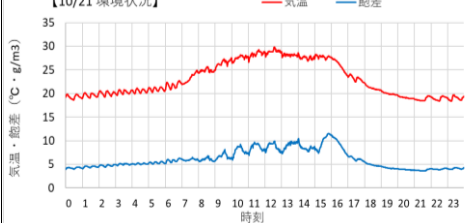
① 第4 I

② 高糖度ミニトマト品種比較試験 ③ 2024/8/30 ④ 2025/7/1

キュウリ




【10/21 環境状況】
— 気温 — 飽差

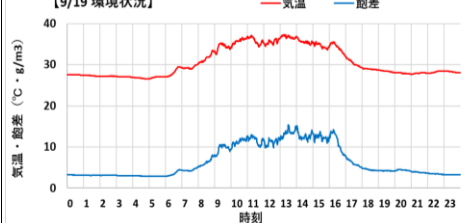


10/2に定植しました。今作はココバッグを使った養液栽培に適する品種比較試験ということで、穂木品種8種類・台木品種4種類を栽培します。
10月末現在、子つる4本仕立てが完了し、子つるの開花が始まったところ。11月初旬より収穫見込み。
初期はスムーズに生育させるために特に夜間の温度と湿度は高めに維持しています。着果が始まったら徐々に昼夜温差をつけていきます。

高糖度ミニトマト



【9/19 環境状況】
— 気温 — 飽差



ミニトマトの高糖度栽培での品種比較試験を行います。培地はココバッグ、肥料はオリジナルの高糖度用単肥処方を使用します。
台木はアーノルドで統一。穂木品種は6種類です。定植後、ECは2.0からスタート。しばらくは遮光をして活着後は徐々に遮光を少なくします。異常発生対策として、脇芽を少し放任気味にして樹が暴れすぎないようにしています。1段目が概ね着果し、着果もそれほど悪くない状況です。





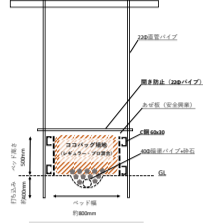
豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp



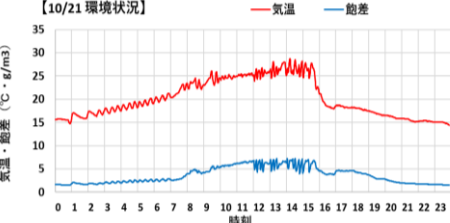
① 第6 ② キャベツ品種比較試験 ③ 2024/8月~ ④ 2024/11月~

<p>キャベツ</p>		
<p>最も早い11月収穫作の定植を8/19日に行いました。以降、4月収穫作まで、冬系5作・春系1作を順次定植していきます。</p> <p>年内・年明け収穫の作型は、定植後の高温や台風による長雨の影響で根張りが悪く生育が遅れ気味です。以降の作型は気温も落ち着いてきて順調に活着しています。秋になっても高温が続き害虫の動きが活発なので農薬散布は定期的に行います。</p>		

① 第3 M ② アスパラガス柵板式高畝栽培試験 ③ 2023/6/2 ④ 周年

<p>アスパラガス</p>		
 <p>アスパラの「柵板式高畝栽培」の実証試験。柵板で隔離したベッドにココバグの中身を入れて養液栽培をします。品種も新しいタイプ3種類を含む、計6種類栽培しています。</p> <p>10月はさすがに収量が減少しました。この後は気温が下がり葉が黄化したタイミングで地上部の刈り取りを行います。昨年は暖冬だったため12月後半にようやく黄化しました。今年はどうか？</p>		

① 第8 ② 大玉トマトIPM実証試験 他 ③ 2024/9/2 ④ 2025/7月末

<p>大玉トマト</p>		
 <p>【10/21 環境状況】</p> <p>コナジラミ対策として、天敵や2重ネット・捕虫テープ・忌避資材等を活用した防除の実証試験を行います。目標は農薬使用量50%減。</p> <p>定植は9/2日に行いました。品種は「かれん」。台木は4種類を比較のため植えていますが、10月末現在で初期生育は大きな差は見られていません。天敵昆虫(タバコカスミカメ)を定着させたクレオメをハウス内に配置し、殺虫剤はベミダタッチ等の忌避剤を中心に散布を行っています。初期にコナジラミの発生が見られましたがその後は落ち着いており、順調です。</p>		

① 第7ハウス ② 産直向け品目 ③ 2024/10月中旬 ④ 2025/03頃

<p>産直品目</p>		
<p>10月中旬より定植と播種を行いました</p> <p>北棟では、葉菜類を 南棟では、根菜類・葉菜類の栽培を行っています。</p>		

① 第2 ② ブロッコリー品種比較試験 ③ 2024/9月上旬 ④

<p>ブロッコリー</p>		
<p>1作目 8月5日播種 9月5日定植 2作目 8月16日播種 9月10日定植 3作目 8月20日播種 9月13日定植 4作目 8月25日播種 9月20日定植 5作目 8月30日播種 9月25日定植 6作目 9月10日播種 10月5日収穫 7作目 9月20日播種 10月17日定植</p> <p>1作目で出蕾を確認しています。</p> <p>黒すす病が発生しているので、防除を行います。</p> <p>雨も多い日が続いているので中耕を行い、根が動くように管理をしています</p>		



豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp